

“きれいと感動”を提供できる業界を目指して

創立60周年記念式典を開催

● 山梨県美容生活衛生同業組合

山梨県美容生活衛生同業組合（深澤仁理事長 組合員632社）は昭和33年度に設立、今年度60周年を迎えたことから、1月15日に石和町の「慶山」で記念式典を開催した。当日は、国会議員をはじめ多くの来賓と組合関係者併せて160名余りが出席した。

記念式典では、創立60周年記念表彰として全国日本美容組合連合会や山梨県美容組合の理事長表彰、25年以上美容院を続けてきた県内23店に感謝状が授与された。また、卓越技能者、生功労者や優良施設



山形校長



深澤理事長

の表彰等も行われ、感謝状と記念品が贈られた。

受賞者を代表して甲府北支部の松木朝一氏から「お客さまが美しくなるのを見るのは幸せなこと。何歳になっても働く楽しさを感じる。一層の業界の発展に向けて働き続けたい。」とこれまでの歩みを振り返っての謝辞があった。

美容学校の山形校長からは、「美容学校でも次世代を担う人材の養成のため創造性と技能を備えた人材の育成を目指して行く。学生の技術向上はもとより、将来・業界のリーダーとなり活躍して行ける人材が育つことを期待している。これからも組合のさらなる発展と美容業の将来に向けて力を注いでいきたい。」とお祝いの言葉が送られた。

深澤理事長からは「組合が60周年を迎えることができたのは、組合員と組合関係者の協力の賜物。美容業界は、日々多様化する顧客ニーズや最新ファッ



創立60周年記念表彰

ションに対応し、流行に敏感なお客さまに満足してもらえる高度で新しい技術の提供が必要とされている。これからもお客さまに新たな“美”を提案し、毎日をより美しく若々しく健康的な生活が送れるよう、“きれいと感動”を提供できる業界となるために更なる発展を目指していきたい。」と将来に向けての抱負と決意を述べた。